

[美馬市]

みまの「ええもん」が集まる／ 「産直・レストラン」を活用した地域の活性化

(美馬市)

背景・課題

美馬市では、平成30年6月に開設する道の駅「美馬の里」において、市内外の来客者に地域の農林業や観光資源の魅力を発信するなど地域活性化を図るため、拠点となる産直市と農家レストランの整備が課題となっていた。

補助内容

- ◆対象期間：平成29～30年度
- ◆補助対象：（平成29年度）ネットワーク機器（POSレジシステム等），市産木製調度品（棚、机、椅子），（平成30年度）看板，パネル，パンフレット製作
- ◆補助金額：（平成29年度）1,173万円，（平成30年度）72万円

主な取組

- ◆農産品・加工品の情報を生産者と消費者の双方に提供する体制構築のため、ネットワーク機器を整備。

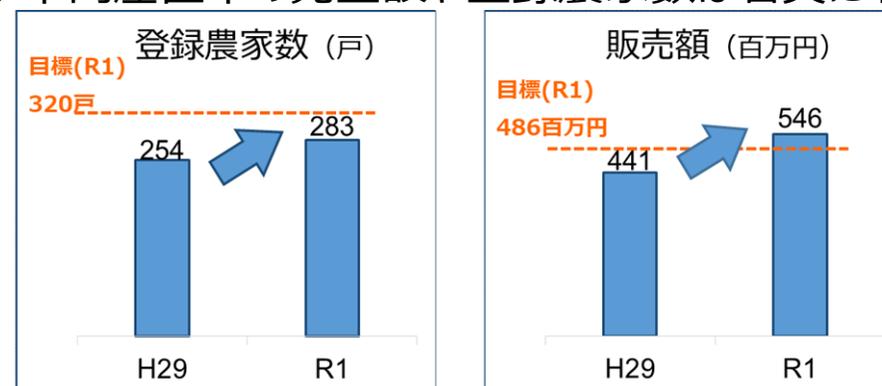


- ◆美馬市産木材をPRするため、市産木材を使用した商品棚、机、椅子を導入。また、特産品や観光スポットPRのため、パンフレットやパネルを作製して情報発信。



主な成果目標の達成状況

- ◆市内産直市の売上額や登録農家数は着実に増加。



今後の取り組み

- ◆関係機関と連携した営農指導による出荷登録農家の支援や、計画的な出荷による売り場の充実を図る。